

Attenir

エイジングケアのために遺伝子研究を続けてきたアテナが、 長寿遺伝子「サーチュイン3」が メラニン産生に関わることを発見

株式会社アテナは、長年エイジングケアを追求する中で、長寿遺伝子についての研究を進めています。

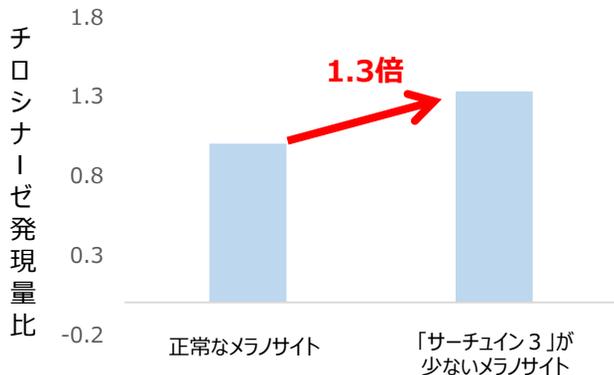
大人の肌悩みの上位にある「シミ」について研究を進め、メラノサイトが正常な機能を保つために必要な長寿遺伝子「サーチュイン3」に着目したところ、「サーチュイン3」が過去に受けたダメージが積み重なって減少すると過剰にメラニンを産生することを発見。さらには、「サーチュイン3」が多い肌は、メラニンが少なく、透明感があることを見出しました。

そして、ビルベリー葉由来の独自機能成分「サーチュライザーS3」に、「サーチュイン3」を増やす作用があることを、新たに発見しました。

「サーチュイン3」とは：

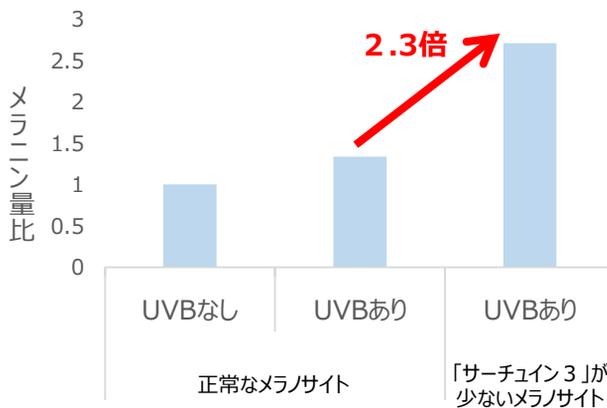
細胞の若返りや代謝の増進に関わる長寿遺伝子(サーチュイン)の中でも、細胞のエネルギーを産生するミトコンドリアに局在し、エネルギー産生時に発生する活性酸素を除去する働きを持つ。皮膚ではメラノサイトに多く存在する。

検証1：チロシナーゼ発現量



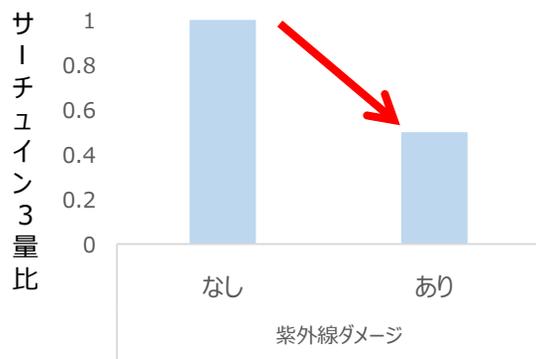
▲「サーチュイン3」が少ないと、メラニン産生に関わる酵素「チロシナーゼ」が増え、メラニンがしやすい状態に。

検証2：メラニン量



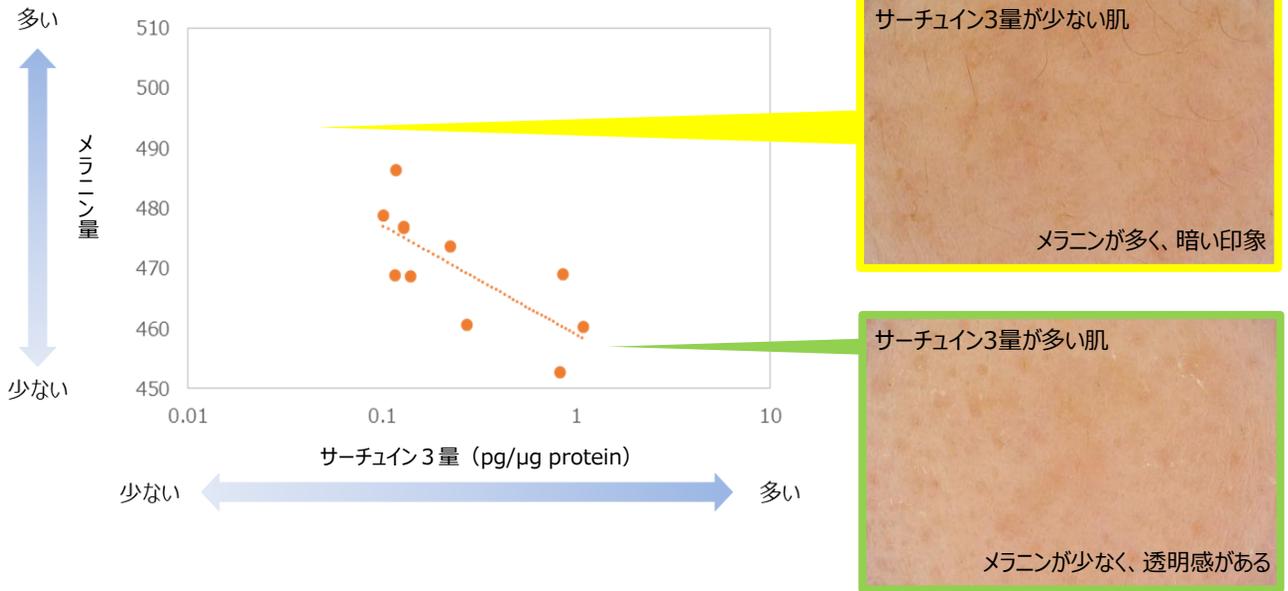
▲同量の紫外線を照射した際に、「サーチュイン3」が少ないほど、過剰にメラニンを産生してしまう。

検証3：ダメージによるサーチュイン3量の減少



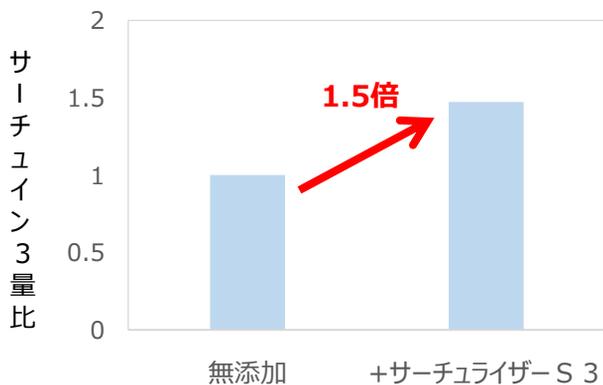
◀メラノサイトが正常な機能を保つために必要な「サーチュイン3」は、紫外線ダメージにより減少。

検証4:「サーチュイン3」量と肌の透明感の違い



▲「サーチュイン3」が少ない肌ほどメラニン量が多く、暗い印象に。
「サーチュイン3」が多いほど透明感がある。

検証5:「サーチュイン3」量を増やす成分の発見



◀ ビルベリー葉由来の独自機能成分「サーチュライザーS3」を添加することで、「サーチュイン3」が増加することを確認。

【結論】

今回、メラノサイトが正常な機能を保つために必要な長寿遺伝子「サーチュイン3」が、紫外線ダメージで減少することで、メラニンを過剰に産生することを確認。これにより、「サーチュイン3」は、メラノサイトの紫外線反応性を低下させ、メラニンの過剰産生を抑制する機能を持つことを見出しました。

さらに、「サーチュイン3」を増やす成分としてビルベリー葉由来の独自機能成分「サーチュライザーS3」を発見しました。

本結果より、「サーチュイン3」の量を増やすことが大人の肌で新たなシミ発生を抑制するアプローチとなる可能性が示唆されました。

アテニアはこの研究結果を、今後のスキンケア商品に広く応用していきます。

INFORMATION

アテナアとは

30年のエイジングケア専門ブランド。
確かな美しさを、続けられる価格で。

いくつになっても「今の自分が一番好き」、
そう言える美しさを追求し続けます。

報道関係の皆様からのお問合せ先

株式会社アテナア

広告企画グループ PR担当

池田 絵理子 (eriko_0804@fancl.co.jp)

西川 八重子 (yaeko1506@fancl.co.jp)

TEL : 045-226-1452

一般のお客様からの商品に関するお問合せ先

アテナア美容相談室

TEL : 0120-165-333

受付時間: 9:00 - 17:00 (日・祝日を含む)

HP : www.attenir.co.jp

Attenir

おしみなく、うつくしく。